

## 記入時の注意点

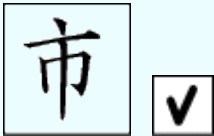
項目		説明
「法人・団体名称」		法人名・団体名は略称での記入は可能です。 例     ☆☆☆市農業協同組合 → JA☆☆市 (株)〇〇貨物運送会社 → 〇〇、〇〇運送、〇〇貨物
「住 所」		郵便番号が記入していただければ、都道府県名は省略できます。区郡市町村名から記入してください。 “同上”という記入は不可。
「電話番号」 「家畜改良センター登録コード」		数字のみ記入してください。“-”は不要です。 例     〇: 027052011 ×: 0270-52-2011
「個体識別番号」		見やすい丁寧な数字で記入してください。
<div> <div>牛の個体識別情報検索サービスにて入力情報が確認できます</div> </div>	「産 地」	食肉公正規約の原産地表示(第5条3項、5項)に準じて記入してください。  [ 国産/外国産の判断 ] ・日本国内での飼養期間が、国外より長い場合は国産扱い。短い場合は外国産。  [ 原産地名 ] ・国産の場合 …最長飼養地の都道府県名を記入、または”国産”と記入 ・外国産の場合…最長飼養国を記入、または”外国産”と記入  ※国名については、米国(アメリカ)・豪州(オーストラリア)新西蘭(ニュージーランド)など漢字で記入してください。
	「種別(父母)」 「性別」 「受精区分」	該当箇所の枠内に <input checked="" type="checkbox"/> でチェックしてください。  例 <input checked="" type="checkbox"/>
	「生年月日」 「導入年月日」	西暦で、見やすい丁寧な数字で記入してください。
	*1 「月 齢」	見やすい丁寧な数字で記入してください。 例 25ヶ月と1日の場合 <div> <div></div> <div>2</div> <div>5</div> </div> ヶ月 と記入。
	「出生地」	生まれた県または、国名を記入してください  ※国名については、米国(アメリカ)・豪州(オーストラリア)新西蘭(ニュージーランド)など漢字で記入してください。

「JAS牛肉」	生産情報公表JAS規格で販売する牛のみ記入してください。
「給与飼料」・「繁殖者」	読みやすい丁寧な字で記入してください。

**\*1**

平成17年8月1日に厚生労働省関係牛海綿状脳症対策特別措置法施行規則の一部が改正され、この法律に基づき肉牛の月齢について、「満月齢で統一」となります。つきましては、出荷牛育成履歴申告書の月齢の記入欄には、肉牛の生年月日からト畜年月日までを満月齢で記入していただくようお願いいたします。

## ② 書き方の注意点

良い例	悪い例
	
	<p>※赤色のインクで記入してある。</p> <p>※枠から出ているまたは、枠の線上に書かれている。</p>

この新しい出荷牛育成履歴申告書につきましては、ご質問がございましたら、  
当社・市場課受付までお問い合わせください。

TEL 0270-65-8672